

第 10 表

府 県 別 民 有 地

本表は全国の各市町村（東京では区）が保管している土地台帳または土地補充課税台帳に登録された土地のうち、地方税法第5条第34条の規定により課税の対象となる土地にかんする各年1月1日現在の数字である。

府 県	総 数	田	畑	宅 地	山 林	牧 場	原 野	塩 田
昭 和 35 年	14 813 844	3 017 247	2 684 433	557 244	6 878 570	178 197	1 495 628	2 526
36	14 894 935	3 037 580	2 693 464	576 068	6 902 690	171 688	1 510 887	2 558
37	14 886 683	3 038 630	2 686 895	590 837	6 886 482	171 592	1 509 362	2 885
38	15 484 469	3 056 550	2 756 566	619 434	7 238 685	181 186	1 629 150	2 898
昭 和 39 年	15 574 028	3 092 283	2 668 648	654 655	7 554 922	192 755	1 407 864	2 901
北 海 道	2 706 836	214 278	685 848	36 414	1 044 556	177 395	548 345	-
青 森 県	350 913	73 520	78 008	11 026	105 991	946	81 422	-
岩 手 県	704 165	69 553	76 468	12 432	395 557	8 736	141 419	-
宮 城 県	299 043	102 759	44 804	13 697	127 654	3	10 126	-
秋 田 県	298 154	111 071	29 876	10 853	83 764	49	62 541	-
山 形 県	340 262	100 956	43 847	10 659	144 861	8	39 931	-
福 島 県	532 258	104 320	94 593	15 399	272 910	5	45 031	-
茨 城 県	410 224	96 364	134 519	23 503	139 246	56	16 536	-
栃 木 県	339 320	85 384	67 507	16 283	154 546	1 253	14 347	-
群 馬 県	264 594	37 733	83 875	14 710	107 250	515	20 511	-
埼 玉 県	241 468	65 633	89 682	24 677	58 019	-	3 457	-
千 葉 県	352 693	103 519	86 827	24 605	122 636	1 406	13 700	-
東 京 都	109 744	6 598	25 003	38 113	37 194	-	2 836	-
神 奈 川 県	137 577	17 569	40 423	24 973	49 522	-	5 090	-
新 潟 県	473 308	173 810	54 070	19 204	208 179	-	18 045	-
富 山 県	147 234	76 272	10 544	8 789	48 229	-	3 400	-
石 川 県	165 044	53 853	15 347	7 351	83 298	0	5 195	-
福 井 県	175 071	47 122	8 926	5 957	109 971	0	3 095	-
山 梨 県	130 195	18 979	33 554	5 614	61 294	-	10 754	-
長 野 県	442 999	80 560	94 508	16 636	186 599	1 598	63 098	-
岐 阜 県	478 429	64 851	31 618	12 148	354 544	-	15 268	-
静 岡 県	432 678	55 064	72 855	20 033	260 145	-	24 581	-
愛 知 県	272 559	89 499	56 409	32 009	90 420	-	4 119	103
三 重 県	287 421	68 289	30 345	11 616	172 668	0	4 503	-
滋 賀 県	172 181	64 189	8 534	7 601	88 348	-	3 509	-
京 都 府	166 883	38 850	13 975	10 463	100 806	7	2 782	-
大 阪 府	89 493	35 693	8 300	24 567	20 190	-	743	-
兵 庫 県	436 712	98 883	17 498	23 150	288 955	-	7 530	696
和 歌 山 県	148 093	29 261	9 444	4 557	103 455	-	1 376	-
鳥 取 県	247 272	26 514	17 537	5 267	196 908	1	1 045	-
島 根 県	151 740	33 087	16 558	4 572	77 952	-	19 571	-
島 岡 県	377 670	53 088	21 430	6 332	290 497	2	6 321	-
広 島 県	340 125	86 122	32 921	12 742	202 597	-	5 198	545
山 口 県	451 228	70 553	31 204	13 569	331 556	3	4 219	124
徳 島 県	299 573	69 501	20 121	12 333	190 832	1	6 741	44
香 川 県	197 638	28 677	22 372	5 548	139 908	-	797	336
愛 媛 県	110 780	36 943	13 390	6 411	52 841	-	261	934
高 知 県	285 134	42 560	43 581	9 173	188 712	0	992	116
福 岡 県	336 609	33 999	23 457	4 353	271 273	-	3 527	-
福 佐 県	263 115	100 955	30 645	25 434	83 015	13	23 051	2
佐 長 県	140 955	52 458	18 610	5 820	44 990	-	19 077	-
熊 本 県	172 998	31 743	51 757	8 442	65 615	1	15 440	-
大 分 県	279 309	77 914	72 354	13 446	91 590	742	23 263	-
大 宮 鹿 児 島 県	221 373	56 148	32 719	8 752	78 241	-	45 513	-
分 島 県	219 543	46 885	48 679	9 128	94 280	12	20 559	-
鹿 児 島 県	373 408	60 705	124 105	16 294	133 303	-	39 001	0

第 2 章
気 象

第 2 章 気 象

概 況

昭和40年の近畿地方における気象の概況は、平年と比較して冬から春の終り近くまで長期に亘り低温が持続し、また梅雨はやや長びき降水量も多かった。盛夏は高温・少雨であり、夏の終りから秋の初めにかけて低温傾向が続いた。これらが本年の気象の特性としてあげられるものである。

これを月別にみると、まず1月には寒波の襲来が激しく、8日から13日まで強風が吹きつり山間部では積雪が30cmあり、このため交通や運転タイヤの乱れが多く特に名神高速道路や東海道新幹線なども大きく混乱した。しかし本年の初雪は平年より12日余りおくれ上旬中頃から降り初めている。26日にも低温のため交通障害が各地でおこった。29日には強雨があり日降水量や月降水量を更新した。1月後半は比較的高温の日が多かったが、2月に入るや2日・3日と初から強い寒波におそわれ交通機関の混乱は極めて大きかった。また24日から25日にかけても紀伊半島を除き、全般に暴風雪となり寒さも厳しかった。2月上旬の後半から5月初め頃まで天気はあまりくずれることなく気温は平年より低い傾向が続き、異常乾燥の日も多く数えられた。

3月中旬には異常乾燥が続く12日には風も強くこのため山火事なども拡大した。16日・17日の両日には風と共に大雨雪がありその雨量は平均100mmに達したため、過去の3月の日降水量記録を更新し、また16日夜より17日朝にかけて気温の降下により雨が雪となり、特に中南部はめずらしい大雪となったため積雪量の3月記録も更新した。このため送電線などの断線や倒木、アーケードの破損、交通ダイヤの混乱など各地で被害が続出している。下旬から4月半頃にかけては平年より5°C前後の異常低温が続き降雨は周期的であったが、3月下旬は異常乾燥の日が多く、特に30日は3月の最小温度の記録も更新され、このため各地で山火事がひん発した。この低温にたたられて桜の開花は平年より一週間前後おくれ、また開花中に降雪をみたところもあった。4月に入ると降雨がひん繁となったが後半は気温の昇降が激しく終霜も平年より10日余りもおそかった。2～4月にかけて概して低温・少雨・乾燥が続いて各種記録の順位や記録の更新がかなり多くみられた。5月上旬の後半頃から約1ヶ月おくられていた気温を一挙にとりもどし、6月初めまで逆に平年より2～3度も高温が続いた。5月上旬後半ごろから約一ヶ月半の間気候の飛やぐが起ったこととなり特異な現象である。5月1日は朝の冷え込みがきびしく最低気温が更新され、3日の強風雨は風速・日雨量の

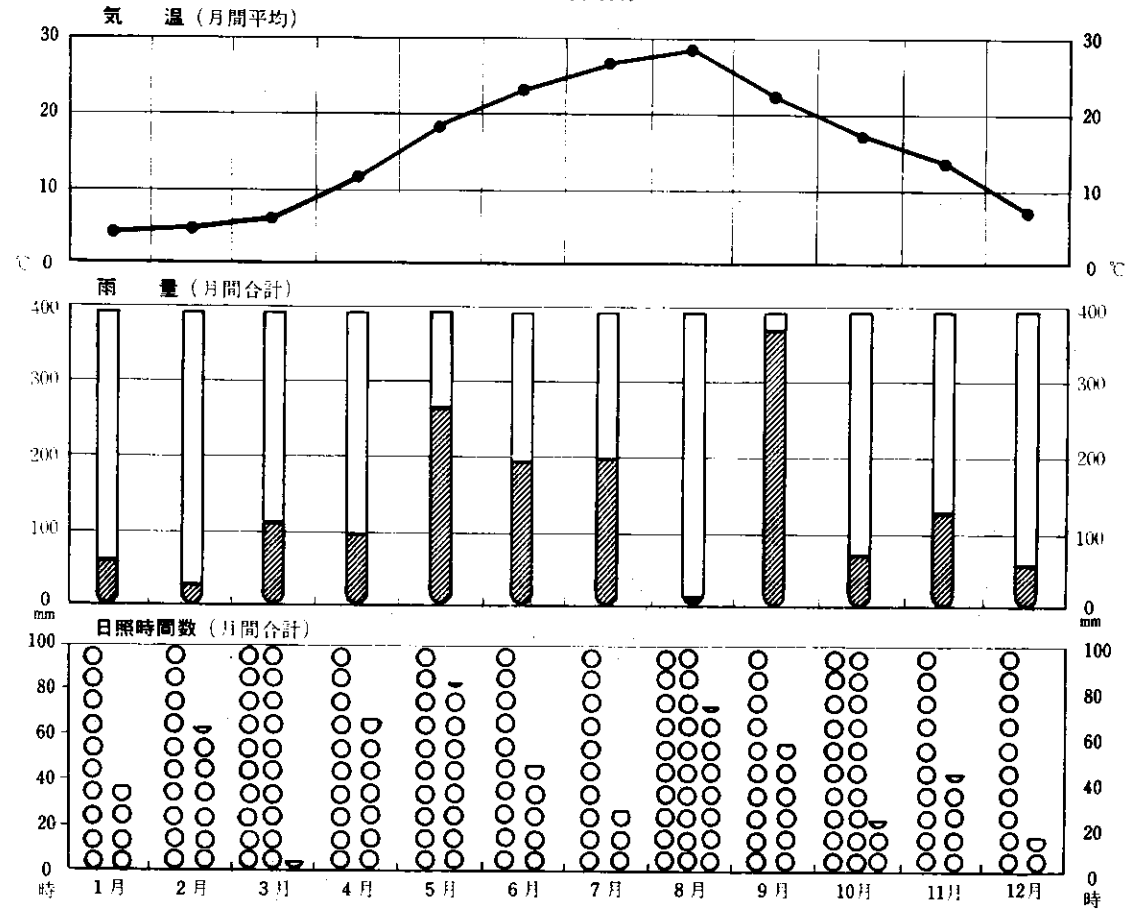
更新をおこし電線の切断など交通機関や一般の停電も相当の範囲であった。8日は濃霧による瀬戸内のダイヤの乱れが大きく座礁などの事故もおこった。中旬には乾燥が続く26日から27日には潮岬南方を通過した台風第6号の影響で風雨による被害が中南部に多くでた。

6月に入り気候は大體平年に復し上旬は乾燥したが中旬初めに梅雨状態になり、26日に台風第10号のくずれたのが前線に吸収されて前線が活発に動き27日朝にかけて大雨をもたらした。南部地方では家屋浸水や山崩れ等の被害がでた。梅雨あけは7月下旬となり平年より約10日もおそく、このため7月の雨量は過去の記録順位を更新した。特に日本海沿岸や北部の地域では平年の2～4倍の降水量を記録している。7月下旬から8月末までは逆に高温・少雨で所により全く雨の降らなかった地域もあり、観測開始以来の最低値を記録したところが多く飲料水や農用水に深刻な水不足が発生した。また乾燥した日が多く8月末に異常乾燥注意報が発令されたのは珍しい。

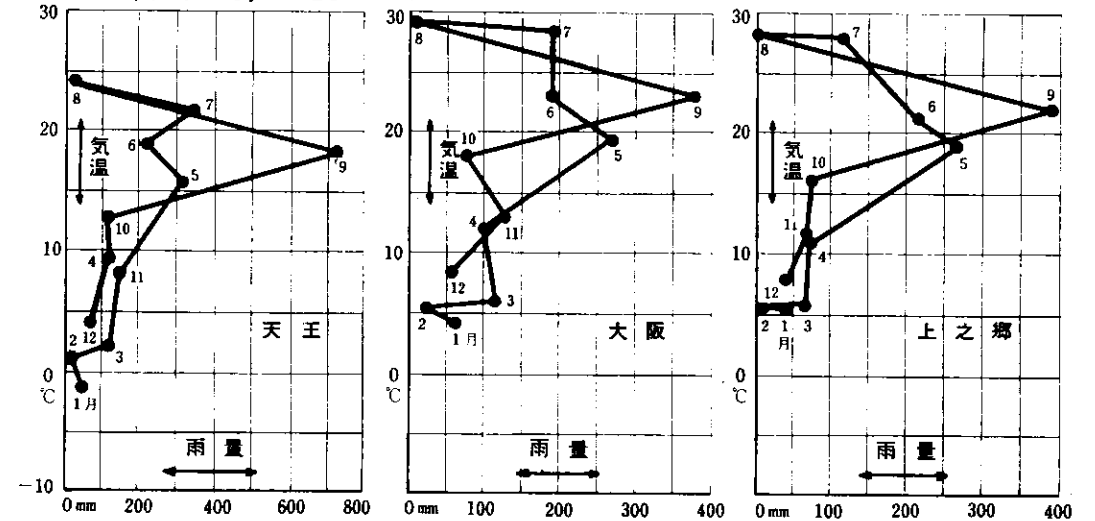
9月になると次第に低温傾向が強まり、月末の29日から30日にかけての冷込みは記録的であった。10日は台風第23号が50～60km/hで四国東部、兵庫県中部を縦断して若狭湾にぬけた。この台風の風による被害があり、特に瀬戸内沿岸や和歌山県の沿岸では波浪による船舶などの被害が大きかった。また17日も夕刻潮岬沖から志摩・渥美半島を通った台風第24号は台風前面の前線をゆさぶり、近畿全般に豪雨にみまわれ14日から17日までの間に少ない所でも300mm、多い所は1,000mmに達したため各地で河川がはん乱してかなりの被害を出した地域もあった。10月は少雨・乾燥で秋分の頃一時高温であったのが以後低温となり10月下旬まで持続、これに引続き約2週間異常高温となった。その後初霜があり気候は平年に戻った。11月7～9日には雷を伴う雨と低気圧の山陰沖通過による強風が大阪湾の満潮と重なって高潮をおこし、低地帯に浸水をみた。30日は濃霧による海陸空の交通ダイヤは午前中大巾に乱れをだした。

12月は6日に強い季節風が吹き北部や山間部で積雪があり、特に和歌山県では平年より19日も早く降雪し、各地で0°C以下に下降、そのほか12月は全般にやや低温気味であった。

気温・雨量と日照時間数 第2表参照



気温(午前9時)と雨量の相関関係



第 1 表 大阪管区気象台

本表は「近畿気象要覧」によるものである。

Table with columns: 位 置, 経 緯 度 (東 経, 北 緯), 海面上高, 創立年月日, 主要材器の位置. Location: 大阪市生野区勝山通9丁目22.

資 料 大阪管区気象台。

第 2 表 気 象 概 況

本表は大阪管区気象台での観測状況である。平均気温は1日8回の平均値から、平均湿度は相対湿度ともよび1日4回の測定値からその日の平均値が計算される。雲量は全天雲に被われた場合を10とし雲のない場合を0とした基準、平均風速は0時～24時の全風程から求められている。年平均の※印は過去における最高、最低および最大値である。

Table with columns: 年 月, 平均気圧, 気 温 (平均, 最高値, 最低値), 平均湿度, 雲 量, 風 速 (平均, 瞬間最大, 風 向), 降 水 量 (総 量, 最大時量), 日照時間 (総 数).

資 料 大阪管区気象台（近畿気象要覧）

第 3 表 気象官署区内観測所の平均気温

本表は標記各観測所において観測したものである。

Table with columns: 地 名, 昭和37年平均, 昭和38年平均, 昭和39年平均, 昭和40年平均, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Locations: 大倉盾, 鳳田, 富大天東池上, 岸之和.

資 料 大阪管区気象台（近畿気象要覧）

第 4 表 気象官署区内観測所の降水量

本表は標記各観測所において観測したものである。（ ）は欠測による誤差が隣接観測所の観測から推定して10%以下と考えられる場合。

Table with columns: 地 名, 昭和37年総数, 昭和38年総数, 昭和39年総数, 昭和40年総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Locations: 大倉盾, 鳳田, 富大天東池上, 岸之和, 箕生河内長野.

資 料 大阪官区気象台（近畿気象要覧）

第 5 表 大阪府観測所の降水量

本表は標記各観測所において観測したものである。（ ）は欠測による誤差が隣接観測所の観測から推定して10%以下と考えられる場合。

Table with columns: 地 名, 昭和37年総数, 昭和38年総数, 昭和39年総数, 昭和40年総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Locations: 西能勢, 東能勢, 池田, 見高, 高次, 八石, 白富, 干原, 富千代, 塚原, 横山, 岸金.

資 料 大阪管区気象台（近畿気象要覧）

第 6 表

大阪市内の地盤沈下量

本表は大阪管区気象台の観測によつたもので、() 推計値。㉠、㉡は観測井戸管の深さによつて区別してある。

年 月 中	鶴 町	九 条		西 島		島屋町 A	天保山		田中町	姫 島	中之島		十 三	蒲 生	
		㉠	㉡	㉠	㉡		㉠	㉡			㉠	㉡			
昭和 36 年		55.19	27.13	39.29	19.64	25.81	-	-	-	44.08	-	-	83.74	74.05	
37		36.33	22.27	36.19	15.62	20.22	24.48	52.43	122.84	39.19	79.02	83.62	66.68	-	
38		12.33	19.22	13.48	20.58	10.19	(14.53)	19.28	(36.15)	61.58	22.89	36.23	34.38	36.47 (32.85)	
39		-9.99	-6.04	-5.66	-14.67	-6.56	-8.84	-15.61	-21.61	-25.48	-11.46	-20.65	-15.14	-15.32	-43.30
昭和 40 年		-6.86	-2.33	-2.62	-4.70	-0.16	-3.68	-10.80	-10.02	-8.60	-6.90	-2.06	+3.55	-5.28	-29.73
1 月		-0.98	-0.38	-0.17	-0.14	-0.04	-0.56	-1.27	-0.99	-1.40	-0.81	-1.09	-0.36	-1.03	-2.26
2 月		-0.70	-0.28	-0.21	-0.14	+0.03	-0.36	-1.17	-1.02	-0.83	-0.67	+1.15	+1.23	-0.76	-1.96
3 月		-0.34	-0.16	-0.06	-0.19	+0.34	-0.10	-0.74	-0.84	-0.60	-0.48	-0.09	+0.59	-0.43	-1.82
4 月		-0.37	-0.11	-0.03	-0.05	+0.32	-0.36	-0.85	-0.84	-0.42	-0.44	+0.43	+0.77	-0.03	-1.57
5 月		+0.20	+0.18	-0.01	+0.01	+0.43	-0.02	-0.36	-0.37	-0.69	+0.16	-0.04	+0.25	+0.02	-1.82
6 月		-0.25	-0.14	-0.26	-0.48	-0.04	-0.67	-0.92	-0.63	-0.91	-0.36	-0.34	+0.01	-0.34	-2.20
7 月		-0.54	-0.22	-0.42	-0.65	-0.35	-0.30	-0.95	-1.05	-1.00	-0.24	-0.54	-0.28	-0.66	-4.23
8 月		-1.60	-0.37	-0.76	-0.92	-0.65	-0.48	-1.59	-1.78	-1.03	-0.77	-0.55	-0.26	-0.34	-10.61
9 月		-0.36	+0.03	+0.05	-1.10	-1.14	-0.45	-0.37	-0.35	-0.80	-0.15	-0.16	+0.63	-0.50	+1.87
10 月		-0.87	-0.20	-0.23	+0.93	+0.97	-0.18	-1.12	-0.93	-0.24	-0.81	+0.16	+0.85	-0.50	-1.77
11 月		-0.53	-0.33	-0.30	-0.39	+0.43	-0.10	-0.23	-0.21	-0.24	-0.65	+0.32	+0.76	-0.28	-1.92
12 月		-1.06	-0.35	-0.22	-1.58	-0.46	-0.07	-1.12	-1.01	-0.41	-1.66	-1.21	-0.64	-0.43	-1.42

資料 大阪管区気象台 (近畿気象要覧)

第 7 表

全 国 気 象 概 況

本表の「平均相対湿度」は毎日 3 時、9 時、15 時、21 時の 4 回の観測値を「平均気温」はこの 4 回に更に 6 時、12 時、18 時 24 時を加えた合計 8 回の観測値を算術平均したものである。「快晴日」は日平均曇量 2.5 未満をいい 平年値は昭和 6~35 年平均値である。a) は昭和 16~35 年平均。b) は昭和 26~35 年平均である。

測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		快(39) 晴(年) 日	測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		快(39) 晴(年) 日
	平年値	昭和 39 年	平年値	昭和 39 年	平年値	昭和 39 年			平年値	昭和 39 年	平年値	昭和 39 年	平年値	昭和 39 年	
北海道	1) °C	°C	1) %	% 1)	mm	mm	日	東 海 道	1) °C	°C	1) %	% 1)	mm	mm	日
稚内	6.2	6.0	a) 76	76	a) 160.51	292.5	32	区 屋 岡	14.4	15.4	76	71	1 546.31	249.9	67
根室	6.0	5.8	79	78	1 144.31	166.9	19	区 津 島	15.6	17.0	a) 73	72	a) 2 425.51	843.6	...
釧路	5.7	5.0	80	82	1 081.41	238.0	41	区 根 都 戸 阪	14.7	15.5	75	72	1 704.21	181.8	...
帯広	7.6	7.7	76	73	1 135.71	274.0	18	区 彦 京 神 大 奈 和 潮	13.8	14.7	79	77	1 649.71	425.1	...
旭川	5.3	4.9	81	79	1 121.81	245.8	61	区 取 江 山 島 関 区	14.6	15.5	74	72	1 578.81	307.2	40
紋別	5.7	5.5	77	75	942.61	109.3	73	区 取 江 山 島 関 区	15.3	16.1	69	68	1 336.91	085.9	51
網走	a) 8.1	8.1	78	79	1 177.91	132.2	26	区 取 江 山 島 関 区	a) 15.5	b) 16.6	72	67	1 359.01	035.1	39
青森	b) 9.1	9.5	b) 80	79	1 299.81	532.5	20	区 取 江 山 島 関 区	...	14.8	...	76	...	992.6	...
秋田	10.7	11.1	78	76	1 789.02	161.5	10	区 取 江 山 島 関 区	15.5	16.5	73	70	1 434.7	893.8	46
盛岡	9.5	9.8	76	77	1 274.71	375.4	19	区 取 江 山 島 関 区	16.7	17.2	74	73	2 581.32	042.5	72
仙台	11.3	11.9	76	75	1 231.51	547.3	32	区 取 江 山 島 関 区	b) 14.5	14.8	b) 77	76	b) 2 036.42	223.7	35
山形	10.8	11.5	78	76	1 235.71	310.8	20	区 取 江 山 島 関 区	a) 14.2	14.9	a) 79	79	a) 1 980.22	500.0	...
福島	12.1	12.5	74	74	1 156.21	272.4	25	区 取 江 山 島 関 区	b) 14.5	15.2	75	75	1 138.61	116.5	...
宮城	a) 12.5	13.0	77	76	1 522.41	278.1	46	区 取 江 山 島 関 区	a) 14.7	15.7	75	74	1 595.51	306.0	53
茨城	13.4	13.9	69	68	1 246.41	291.5	58	区 取 江 山 島 関 区	a) 15.4	16.2	74	76	1 700.51	463.1	45
栃木	12.8	13.3	78	78	1 396.21	305.9	44	区 取 江 山 島 関 区	b) 15.1	15.8	b) 77	74	b) 1 242.31	047.4	46
群馬	13.7	14.1	73	73	1 294.3	914.0	...	区 取 江 山 島 関 区	15.3	16.3	75	73	1 624.71	144.1	46
埼玉	15.0	15.2	77	77	1 714.61	610.5	42	区 取 江 山 島 関 区	15.3	16.3	74	73	1 379.01	139.2	61
千葉	14.7	15.3	71	68	1 563.41	134.7	47	区 取 江 山 島 関 区	15.8	17.0	76	73	2 646.32	014.7	60
東京	14.5	15.2	74	72	1 664.81	281.4	47	区 取 江 山 島 関 区	15.4	16.7	76	73	1 703.41	388.9	36
神奈川	a) 12.9	13.3	a) 77	75	a) 1 840.91	946.6	23	区 取 江 山 島 関 区	15.6	16.7	76	74	1 884.41	586.7	...
新潟	a) 13.2	13.8	a) 80	80	a) 2 370.12	735.6	19	区 取 江 山 島 関 区	15.1	16.3	77	75	1 655.01	318.8	60
富山	13.5	14.3	77	77	2 559.33	129.0	27	区 取 江 山 島 関 区	15.7	16.8	76	74	1 869.21	561.0	59
石川	b) 13.8	14.4	80	78	2 421.22	447.3	...	区 取 江 山 島 関 区	b) 16.5	17.4	74	74	1 957.41	520.9	57
福井	11.1	11.7	76	76	1 001.21	048.2	28	区 取 江 山 島 関 区	16.7	17.4	78	80	2 571.22	643.3	77
山梨	a) 11.0	11.4	73	73	1 062.61	110.2	43	区 取 江 山 島 関 区	16.8	18.0	78	76	2 337.12	204.1	71
長野	13.5	14.2	74	70	1 207.3	824.6	62	区 取 江 山 島 関 区	a) 19.2	19.9	a) 75	74	a) 3 969.03	544.7	...
岐阜	14.5	15.4	75	71	1 856.81	577.4	...	区 取 江 山 島 関 区

資料 気象庁観測部統計課「気象庁年報」

第 3 章

人 口